



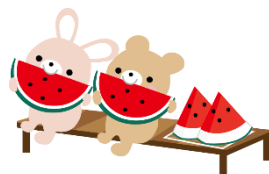
ふじさと

和歌山市立宮北小学校
学校だより 令和8年2学期開始号



2学期がはじまりました！ ～どんな夏休みを過ごしたかな～

「^{もうれつ}猛烈な暑さ」「^{こくしょび}酷暑日」といった言葉が毎日聞かれる夏休みでしたが、みなさん、元気に過ごせたでしょうか。始業式で久しぶりにみなさんに会えるのを楽しみにしていました。



夏休み明けに背が伸びたり日焼けしたりと、少しお兄さん・お姉さんになった変化を感じることが多いです。久しぶりに顔を合わせると、「こんなことあったよ」「こんなところへ行ってきたよ」「こんな作品つくったよ！」と、いろいろ話をしにきてくれるのがうれしく、一生懸命話している姿を見ているだけでワクワク感や驚きをもらえます。夏休み明けならではのそんな和やかなひとときが大好きです。

年々暑さへの心配や不安は大きくなる一方です。8月3日はこの時期の危険な暑さを考慮し、初の「オンライン登校日」を実施しました。朝夕の風に涼しさを感じられるようにはなりましたが、厳しい残暑や心身のウォーミングアップを考慮し、2学期最初の1週間（8月中）は「給食後 13 時下校」とします。少しずつ身体を慣らしながら、運動会、修学旅行、100 周年記念行事、秋の遠足、ふれあいの集い…など行事が盛りだくさんの長い2学期をスムーズにスタートできるといいなと思います。

夏休みの間、令和8年熊本地震、令和8年8月千葉豪雨といった災害のニュースが続き、今もなお被災された方々は不便で不安な生活を強いられています。心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く平穏な日常が戻ることをお祈りいたします。

今日からいつもの学校生活が戻ってきます。学校においては、暑さを乗り越えられる生活習慣や体づくりの指導、学習や活動の工夫等、子どもたちの健康と安全を最優先に取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、疲れの出やすい時期ですので、お子様の体調管理や登下校時の暑さ対策等にご配慮ください。

2学期も引き続き、ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。



学校長 西井 恵美子

どの学年も久々に顔を見たり声を聞いたりして楽しそうに過ごしていました。各ご家庭でのご協力ありがとうございました。新しい試みでしたが、タブレットを使う経験が少ない1年生でも上手にオンラインで交流ができていました。

日中の暑さはまだまだ厳しいですが、にぎやかだったセミの声も止み、

宣誓

私たちは、全ての方々に感謝を抱き、戦っていきます。

人生には、幾多の困難が待ち受けています。

人々は、明日へ踏みだそうと歩みを進める度に、自然は何度も、何度も大きな試練を与えてきます。

しかし、困難は下を向く要因ではなく、前を向き、仲間とともに支え合い、道を切り開く大きな原動力である。私たちはそう信じています。

今、野球ができることは決して当たり前ではありません。だからこそ、高校球児はいい顔をして、野球をしよう。

いい顔の概念は状況によって変わります。戦いに身を投じている時の、緊張した顔。勝負に敗れ、涙をグッとこらえる顔。感謝の気持ちにあふれた満面の笑顔。

いい顔で日々を過ごすことは、周りの方々に元気や希望を与えます。

移りゆくこの時代に、選手が、高校球児が、大きな戦いを頑張るためには、27 個の最後のアウトを、全員が頑張って、つかみとることだと思います。

この聖地甲子園で、野球ができることへの感謝を胸に、多くの人々に感動や勇気を与えられるよう、全力疾走で駆け抜け、プレーすることを誓います。

令和8年8月5日 選手代表 八王子実践高等学校 野球部主将 矢沢陵磨